

多度中小たより

た ど なか しょう



あけまして おめでとうございます

新しい年が明けました。年の初めに皆さんはどのようなことを思われたでしょうか。今年もよろしくお願ひします。

さて、言うまでもありませんが、学校としましては、いよいよ各学年のまとめの時期となります。よく『1月は行く・2月は逃げる・3月は去る』と言われるほどこの時期はあっという間に過ぎていきます。そこで3学期の始業式では、子どもたちに各学年の集大成となるようにと今年度3つめの『たどなか』についてお話ししました。

た 大切なことは何か分かる子に

ど どうしたら良い結果におすびつくのか考える子に

な 何をすればよいか よいと思ったことを行動する子に

か 完了・完成・解決するように努力する子に



次の学年に向けて、今の学年で学ぶべき事をしっかり学んでおいてほしいと思います。引き続き見守っています。

学校アンケートの集約結果

秋に学校アンケートを実施しました。児童アンケートは学校でタブレット端末から、保護者アンケートは各家庭においてスマホ、PC等から回答していただきました。特に保護者の皆様には、ご多忙中にもかかわらず多くの回答をいただきありがとうございました。集約結果をご覧ください。

<児童アンケートより>

質問項目1～3については昨年度より肯定率が上がりました。特に3に

◇児童アンケートより

質問項目	肯定%
1 学校は楽しい	90.8
2 なかよく過ごしている	95.1
3 自分の思っていることや困っていることを先生に話せる	74.8
4 勉強をしっかりがんばろうと思っている	90.5
5 授業内容はよくわかる	95.1
6 自分の考えたことをすすんで発表している	62.9
7 なかまの発表をきちんと聞いて話し合いをしている	93.8
8 授業中のマナー(立ち歩いたり騒いだりしないなど)を守っている	82.7
9 チャイムでの行動や、時間を大切にすることを守っている	91.6
10 あぶないこと(ろう下を走るなど)をしないよう心がけている	73.4
11 トイレのスリッパをそろえることを心がけている	86.4
12 そうじをきちんとやっている	96.2
13 すずんであいさつをしている	82.9
14 自分の思っていることや学校でのできごとをおうちの人に話している	83.2
15 家庭学習をきちんとやっている	88.6

については、5ポイント上がっており、今年度チーム担任制を行ったことで、『子どもたちにとって身近な先生に話しやすい環境を少しは整えられたのではないか』と思える結果になりました。今後も、クラスに多くの教職員が関わることで、子どもたちの困り感等にいち早く気付き対応できるよう、子どもたちに寄り添った教育を行っていきます。

4～8は、子どもたちが授業にどのように向き合っているかということについてです。“6 自分の考えたことを進んで発表している”は、昨年度よりおよそ3ポイント上がりました。肯定率としては6割程度となりますが、『子どもたちが、学んだことを発信しようとしている姿』が少しずつ増えてきているのではないかと思える結果となりました。

9～13については、日頃の生活態度に関わることとなります。特に気になる項目としては、“10 あぶないことをしないように心がけている”ポイントが低いということです。子どもたちには、自己中心的な考えを推し進めるのではなく、『自分がやろうとしていることは安全なことか』『周りに迷惑がかかっていないか』ということにも注意を払う事ができるようになってほしいと願っています。引き続き指導・支援してまいります。

14・15については、家庭での様子となります。学校での事を家で話せる関係性や学習したことを定着させるための家庭学習はとても重要です。子どもから発信ができるように環境を整えていきたいです。

<保護者アンケートより>

日頃から本校の教育にご理解とご協力をいただき、本当に感謝しております。

アンケート結果については、若干の増減はあるものの各項目とも概ね昨年度とほぼ同様の結果となりました。

3・4・6・8・10の項目については少し上がりましたが、特筆すべきは9に関してであり、残念ながらおよそ7ポイント下がるという結果になりました。

“9 気持ちの良い挨拶をしている”については、多度地区の全小中学校でも大切にしており、委員会活動等でも取り組んでいることです。子どもたちが考える標語等にも「気持ちのよいあいさつが交わされる地域」

◇保護者アンケートより		肯定%
質問項目		
1	学校は、学習内容の定着をはかっている。	87.0
2	学校は、子どもの人権意識や生命を大切にしたり取り組みを進めている。	85.8
3	学校は、子どもたちの安全を配慮した教育活動をおこなっている。	94.7
4	学校は、保護者や地域の方との関わりを大切に子ども教育にあたっている。	96.4
5	学校は、学校での子どもたちの様子などをわかりやすく伝えている。	87.6
6	子どもは、学校へ喜んで登校し、楽しく生活を送っている。	92.9
7	子どもは、よい友達関係をつくっている。	88.2
8	子どもは、基本的な生活習慣や学校生活上のルールなどが身に付いている。	92.3
9	子どもは、気持ちのよいあいさつをしている。	65.7
10	子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。	75.7
11	子どもの教育は、学校だけでなく家庭や地域も重要な役割を担っている。	98.8

を願っているものをよく見ます。子どもたちの周りには大人が手本となっていて、『心を通わせる挨拶』というものを子どもたちに見せていきたいなと思っています。

<保護者記述アンケートより>

記述回答でも、多くのご意見をいただきました。その多くは、学校教育を支持し、私たちへの激励の言葉でした。このことは教職員にとって大きな励みとなり活力となります。ありがとうございます。

なお、特定の個人や学級に関することは学校だよりには掲載できませんので、以下には学校運営全般に関わる事項のみ取り上げました。

また、文体を揃え端的に表現し、類似するご意見についてはまとめて掲載させていただきました。ご了承願います。

① チーム担任制について

チーム担任制で良かったと思います。多くの先生に子どもを見てもらっているので、より安心感が増しました。
チーム担任制に変更されたことで、複数の先生に子どもをみてもらえたり、子どもは複数の先生と関わる機会が増えたりして良い取組だと思いました。
チーム担任になって、電話をする時に困ることがある。事前に決まっているのであれば、学年通信で、お知らせがあると、相談しやすいと思います。
悩み事があったので、以前受け持ってもらったことのある先生に相談にのってもらえたそうです。
年度始めのお便りで各学年の担任の先生の名前の一覧があると、子どもと学校の話をする中で分かりやすく助かります。
チーム担任制は子供も困っている事が多く親としても去年までのクラス担任制の方がよかった。

今年度から始まったチーム担任制について、貴重なご意見をいただきありがとうございました。また、いただいた課題は、今後の改善にもつながるため、非常にありがたく思いました。

チーム担任というのは、多くの小学校で行われているように、1学級を1人の担任ですべて対応するのではなく、学級に多くの教職員が関わります。



子どもたち・保護者は相談しやすいと思える先生に（だれにでも）話や相談ができるというものです。実際、子どもたちが目の前にいる先生だけではなく、知っている先生に相談している姿もありました。受けた相談は、教職員間で情報共有・協議した上で対応します。複数の教職

員がさまざまな見知から協議を行いますので、1人では気付かなかった事が見えてくることもあります。子どもたちの悩み等にも、複数で対応することで早期に解決の糸口が見えてくることもありました。今後も、子どもたちが戸惑わないように『チームたどなか』で指導・支援を行っていきます。そして、子どもたちの困り感に、いち早く気付き対応できる教職員集団にしていきたいと思っております。

② 個別懇談会について

懇談会の時間を早くお知らせしてくれるようになったので、とても助かります。昨年度のアンケート結果より、今年度は連絡表をお渡ししながらの個別懇談会としました。また、できるだけ早く懇談時間をお知らせするよう努力いたしました。好評をいただくことができうれしく思います。

③ 下校時刻について

行事等で下校時間が早くなる場合は年間行事予定表かマチコミ等で余裕を持って早めに伝えてほしい。

下校時間が通常と異なるときは、月間予定と一緒に早めに知りたいです。

引き続き、可能な限り早めにお伝えしたいと思います。

④ 学校ボランティアについて

お困り事があればお声がけいただくと嬉しいです。

ありがとうございます。今年度、急なお願いではありましたが、学校図書の整理にたくさんの方にご協力いただくことができ、大変助かりました。今後も多度学園の開校に向けてなど、様々なお願いをさせていただくことがあるかと思えます。その際は、どうぞよろしく願います。

⑤ 子どもたちの持ち物・宿題について

iPadが重たく体に負担がかかっているため、eライブラリなどの宿題がない日は学校に置かせてほしい。時間割変更や宿題の回答は保護者のマチコミメールで配信しても良いのでは？



桑名市教育委員会としては、さまざまな場面でのICT機器の活用を推奨し、タブレット端末の持ち帰りをすすめております。そのため、一部の教科書や荷物を学校で預かるなどの工夫もしております。なお、子どもたちが端末に慣れてきたためか、機器の取り扱いがとても乱雑になってきております。ご家庭でも様子を見ていただき、場合によっては注意を促していただけるとうれしく思います。

引き続き、ご理解ご協力のほどよろしく願います。